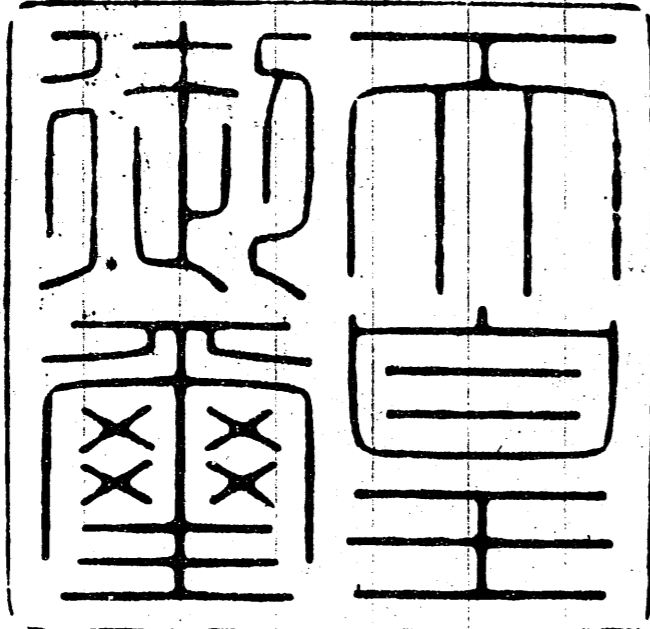


勅令第三百二十四號

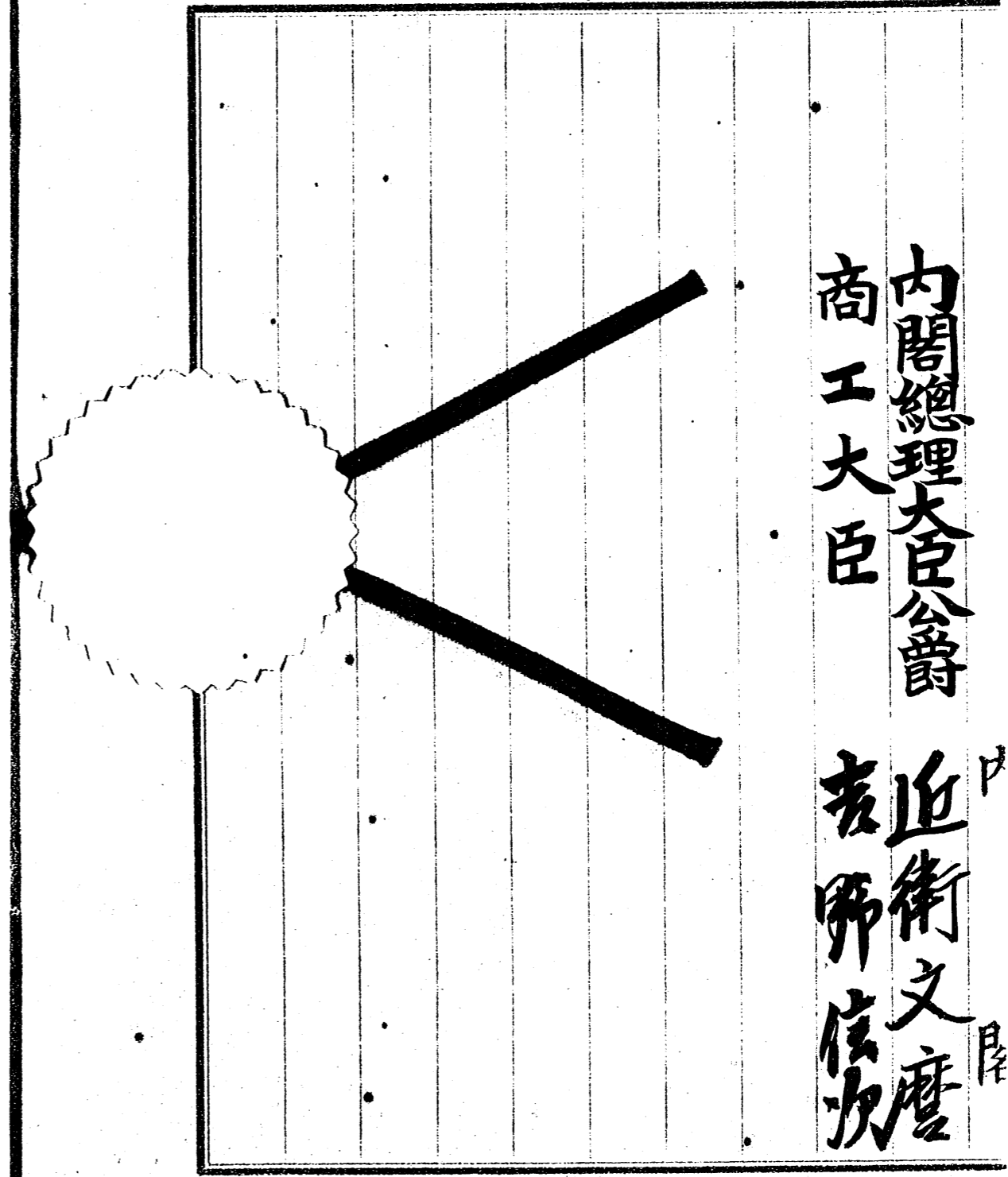
朕臨時物資調整局官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十三年五月七日

内閣總理大臣公爵 近衛文麿
 商工大臣 表野信次



勅令第三百二十四號

臨時物資調整局官制

第一條 臨時物資調整局ハ商工大臣ノ管理ニ屬シ時局ニ緊要ナル物資ノ需給ノ調整ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 臨時物資調整局ニ長官ヲ置ク
 長官ハ商工大臣ヲ以テ之ニ充ツ

第三條 臨時物資調整局ニ左ノ職員ヲ置ク
 次長 一人 勅任

事務官	專任十五人	奏任爲内一人ヲ勅任ト
技師	專任三十四人	奏任爲内五人ヲ勅任ト
屬	專任三十人	判任

附

技手

專任五十一人

判任

第四條 前條ノ事務官ノ外事務官八人ヲ置ク商工大臣ノ奏請ニ依リ陸軍佐尉官又ハ海軍佐尉官ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ニ補ス内二人ハ陸軍將官又ハ海軍將官ノ中ヨリ之ニ補スルコトヲ得

第五條 前二條ノ職員ノ外商工大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ事務官ヲ命ズルコトヲ得

第六條 臨時物資調整局ニ參與ヲ置キ局務ニ參與セシム

參與ハ商工大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳勅任官ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

第七條 臨時物資調整局ニ特別ノ事項ヲ調査セシムル爲委員ヲ置クコトヲ得

委員ハ商工大臣ノ奏請ニ依リ學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

委員ハ當該特別ノ事項ニ關スル調査終了シタルトキハ退任ス

委員ハ其ノ職務ニ關シ知得シタル祕密ヲ漏洩スルコトヲ得ズ

第八條 長官ハ局務ヲ統理シ部下ノ職員ヲ指揮監督シ判任官以下ノ進退ヲ專行ス

第九條 次長ハ長官ヲ佐ケ局務ヲ掌理ス

第十條 事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十一條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十二條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第十三條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

第十四條 現役ノ陸軍武官又ハ海軍武官ニシテ第四條ノ規定ニ依
リ事務官ニ專補セラレタル者ハ陸軍又ハ海軍ノ定員外トシ在職
者ニ關スル規定ヲ適用ス

第四條ノ規定ニ依リ事務官ニ專補セラレタル者ノ俸給其ノ他ノ
諸給與ハ臨時物資調整局費ヨリ之ヲ支辨ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年六月三十日迄ハ第三條ノ規定ニ拘ラズ事務官ハ專任十
人、技師ハ專任三十人、屬ハ專任二十二人、技手ハ專任四十三人
ヲ以テ定員トス